

れい わ ねん がつ にち げつ ぜんこうちようかいこうちようこう わ
令和7年5月19日(月)全校朝会校長講話

みんなで過ごす場所だから

とうさんしょう じ どう かしこ おとな
東三小の児童のみなさん、賢いみなさんが大人になったら、「これは、やめてほしい。」と日頃から思っていることをお話します。

かさ と とき かさ さき たか あ
「傘を閉じてたたむ時に、傘の先をわざわざ高く上げる。」これは、やめてほしいことです。かさ さき した おむ かさ さき ひと あ
傘の先を下に向けても、たためるはずずす。傘の先が人に当たると、とても危険です。もし、このようなことをしている人がいたら、安全のために、近づかないようにしましょう。また、かさ さき うし おむ ある ひと たい
傘の先を後ろに向けて歩いている人に対しても同じです。特に階段では、かさ さき め たか あ
傘の先が目の高さにかかることもあります。こういうことをする人からは、離れましょう。かさ ただ も かた いま
傘の正しい持ち方なら、みなさんだったら、今からできますね。こころ
心がけましょう。

ひと はな でんしゃ あし く
もう一つ、やめてほしいことをお話します。電車やバスなどで、足を組んですわ うで く おも こうちようせんせい おお
座ったり、腕を組んだりするのは、やめてほしいと思っています。校長先生は、多くの人が過ごす場所では、あし く うで く すがた み だいきら
足を組んだり、腕を組んだりする姿を見ることが大嫌いです。

みんなで過ごす場所では、みんなが気持ちよく過ごせるように、ひとりひとりがこころ がっこう す ば しょ おな
心がけなければなりません。学校もみんなで過ごす場所ですから、同じことです。みんなが なか よ たの す
仲良く楽しく過ごせるようにするには、どうすればよいか。そう考えることが大切だと校長先生は思っています。校長先生のお話、終わります。